

# 向日市商工会情報

## 京都府へ要望書を提出

2月17日、当会正副会長及び連名団体の会長が京都府庁を訪問し要望いたしました。  
連名団体：向日市商工会、向日市工業会、向日市観光協会、向日市商店会、  
向日えきえきストリート、京都向日市激辛商店街

今後、京都府などの動きなどについて向日市商工会情報で情報提供していきます。



## 京都向日町競輪場再整備及び京都アリーナ(仮称)整備を核とした向日市の活性化とまちづくりについての要望書

京都府におかれましては、自転車競技と屋内スポーツを中心としたスポーツ振興の拠点として、京都向日町競輪場再整備及び京都アリーナ(仮称)整備を進められています。

当会では、この整備が京都府のスポーツ振興及び向日市の活性化に大きく寄与することが期待されることから、商工団体を中心とした6団体の連名で、整備に伴う向日市の活性化について令和6年8月に要望書を提出させていただいたところであります。

要望後、当会ではこの整備を核とした、地域活性化に向けた更なる向日市のにぎわいづくりのため、市内商工業者を中心とした「京都向日町競輪場及びアリーナ整備に係る地域活性化委員会」を立ち上げ、京都府が開催されてきた説明会に参加し、意見交換会や講師を招いた勉強会などを実施するとともに、次世代を担う若手経営者を中心としたプロジェクトチームを結成し、若い世代の要望や子育て世代の思いなどを積極的に取り入れているところでもあります。

2月11日にはアリーナ建設に係る起工式が行われ、いよいよ整備が本格的に始まる中、開業までに残された時間も少なくなってきました。京都府が順次表明されている新たな整備内容等を踏まえ、当会もよりスピード感を持って関係各所と連携し、改めて、競輪場及びアリーナを核とした向日市の魅力を向上させると共に、にぎわいのある「まちづくり」の観点からも協力してまいりたいと考えておりますので、京都府におかれましては、我々とも意思疎通を図りながら、競輪場及びアリーナを核とした向日市の活性化とまちづくりを推進していただきたく、次のとおり要望いたします。

## 1. 周辺地域の賑わいづくりに向けた道路空間の活用検討について

JR向日町駅及び阪急東向日駅、西向日駅から競輪場・アリーナまでのアクセス道については、イベントの来場者に公共交通機関の利用を呼びかけることや、西京高槻線を立体的に横断できるようにすることなどの方針が示されたことにより、向日町停車場線を中心に、今後、往来する歩行者でにぎわうものと予想され、第3次向日市都市計画マスタープランにおいて向日町停車場線沿いに設定された「中心にぎわいゾーン」が具体化できるチャンスがいに到来したと、強い期待を持って受け止めております。

つきましては、向日市の限られた土地を有効かつ効率的に活用するまちづくりのため、この機に将来的な道路利用のあり方を見直し、道路空間を「車中心」から「人中心」へと再構築することで沿線商工業と路上空間を一体的に利活用し、車が通り過ぎるだけの空間から、人々が集い憩い多様な活動を繰り広げられる空間へと進化させることで、向日町停車場線沿いに活力を生み出し、賑わいの創出が消費につながるよう、例えば歩道を拡げ、車道を一方通行にして車線を減らすことなど、居心地が良く歩きたくなるまちづくりを目指すとともに、模擬店を出店できるようにするなどの運用をしていただけるような検討を要望します。

## 2. 整備・運営等における地元事業者への優先発注や参画・出店について

競輪場・アリーナの整備におきまして、地元と共に地域を活性化する観点から、地元事業者への優先発注を推進していただけるよう、また、運営における施設内での飲食店の出店や施設運営に伴う業務委託など向日市の事業者が参画できるよう、事業者に働きかけていただくとともに、敷地の運用におきまして、広場等で地元商店の出店によるマルシェなどのイベントが開催できるよう、当会との協議に応じていただきますよう要望します。

## 3. 竹をモチーフとした整備について

アリーナの整備におきましては、竹をモチーフに採り入れていただきますよう要望します。

## 4. 道路ネットワークの整備及び道路の安全対策について

まちづくりの進展に地元からも期待の声が高まっている中、今まで以上の速さで精力的に道路整備等交通対策を進めていただいているところであります。これからも観客輸送やそれに伴う地域活性化に資する道路整備等を推進していただきますよう要望します。

## 5. スポーツ・文化芸術を通じた地域交流拠点化について

この整備は、競輪場施設とアリーナ施設とが一体化するという他に類のない大きなプロジェクトであり、向日市民、さらには京都府民にとってスポーツや文化芸術が生活に溶け込み、持続可能なスポーツ活動・文化芸術活動を定着させていくうえで非常に重要な役割を担っていくと考えます。

つきましては、この施設が、多くのお年寄りや働く女性、また若い子育て世代等、すべての人々が安心して訪れることができる地域交流拠点となり、持続可能なスポーツ活動・文化芸術活動が向日市から京都府内へ広がると共に、地元商工事業者にとってもこの施設などを活用した収益モデルが確立できるような事業計画及び実施についてご支援、ご指導いただきますよう要望します。

## GビズIDについて

GビズIDは法人・個人事業主向け共通認証システムです。ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助金、IT導入補助金、事業承継・引継ぎ補助金などの申請にはGビズIDプライムアカウントの取得が必要となります。

取得すると、一つのID・パスワードで公募から事後手続まで全プロセスをデジタル化した補助金申請システム「jGrants」、「ミラサポplus」「社会保険手続きの電子申請」などの行政サービスにログインできます。

詳細については左記QRコードをご確認ください。



## 第11回理事会開催報告

3月25日（水）午後2時より、向日市商工観光振興センターにて理事会を開催いたしました。

<審議事項>

- ◆前回理事会議事録の確認に関する件
- ◆育児休業等及び介護休業等に関する規程の一部改正に関する件
- ◆商工会職員服務規程の一部改正に関する件
- ◆嘱託職員及び臨時職員に関する就業規程の一部改正に関する件
- ◆向日市商工会壮青年部の設置に関する件
- ◆部会の再編に関する件
- ◆向日市商工会定款の一部改正に関する件
- ◆令和8年度事業計画（案）に関する件
- ◆令和8年度収支予算（案）に関する件
- ◆新規会員の加入承認に関する件

## 令和8年経済センサス活動調査のお知らせ

令和8年6月1日を期日として、令和8年経済センサス活動調査が実施されます。この調査は、すべての産業分野の売上（収入）金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国及び地域別に明らかにすることを目的としており、国が行う調査の中でも特に重要かつ大規模な統計調査です。事業所及び企業の皆様には、調査へのご理解・ご協力をよろしく申し上げます。回答は、インターネットがおすすめです。

（公式HP）



### ■調査スケジュール

#### ①存続事業所への調査書類の配布（4月～5月中）

国が存続事業所の皆さまに、調査書類を郵送しますので、期日までにインターネットで回答をお願いします。

#### ②調査区域・事業所活動状態の確認（5月中旬）

調査員が担当区域を巡回し、事業所の活動状態を確認します。外観から確認できない場合には直接、事業所の方へお声掛けする場合があります。

#### ③新設事業所への調査書類の配布（5月下旬）

担当区域の確認後、新たに把握した事業所の皆さまには、調査員が調査書類を配布しますので、6月8日（月）までに回答をお願いします。

※調査票の提出が確認できなかった場合は、調査員が確認のため訪問しますので、ご理解・ご協力をお願いします。

■お問い合わせ：向日市ふるさと創生推進部企画広報課 TEL:075-874-1398

## 商業部会視察研修開催報告

向日市商工会商業部会は、令和8年3月7日（土）、福井県三方五湖にある「レインボーライン山頂公園」の視察研修を実施しました。同公園は、“天空のテラス”をコンセプトに、三方五湖を一望できる360度の大パノラマが楽しめる景勝地として地域のシンボルとなっています。また、公園運営に加え、リフト・ケーブルカーの運営や山頂カフェの経営など、複合的な事業展開が行われています。今回の研修では、こうした多角的な事業運営の取組について学び、地域資源を活かした経営のあり方を考える有意義な機会となりました。



## 事務局職員人事異動のお知らせ

(4月1日付け)

経営支援員 西出 英人が京田辺市商工会から向日市商工会へ着任し、経営支援員 込田 俊介が南丹市商工会へ異動となります。

新任

異動

西出 英人 経営支援員 (京田辺市商工会から) 込田 俊介 経営支援員 (南丹市商工会へ)

## 「KES」を始めてみませんか

KESとは

Kyoto (京都)

Environmental Management System (環境マネジメントシステム)  
Standard (スタンダード))



京都議定書の発祥地、京都から発信された「環境マネジメントシステム」の規格です。KESでは、環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」の基本コンセプトをいかしつつ、シンプルなシステムを構築し、低コスト化を図っています。また、各地域とも連携し、全国規模で活動しています。

KESの3つの特色

KESは環境への負荷を管理・軽減するとともに環境経営の推進にも有効な仕組みです。

◆特色 その1

取得に掛かるコストが安く、分かりやすい。

⇒企業や自治体・学校・家庭など、あらゆる規模・業種の組織で取り組みます。

◆特色 その2

段階的に取り組める二つのステップがある。

⇒環境問題に取り組み始めた段階を想定したステップ1、将来「ISO14001」の認証取得を目指して取り組む段階で、「ISO140001」と同じような要求項目を設けたステップ2があります。

◆特色 その3

「持続可能な発展への貢献を最大化」を推進する二つの新規格がある。

⇒ステップ2SR (社会的責任) とステップ2EN (エネルギーマネジメント) 規格があります。

KESの審査登録をご希望される方は、KES環境機構事務局までお問い合わせください。

<問合せ先> 特定非営利活動法人 KES環境機構 電話：075-342-1170

4月の予定			
日 時	行 事 名	場 所	内 容
4月4日(土) 午前11時45分～午後8時 (篝火：夕刻～午後8時) 5日(日) 午前10時30分～午後5時	桜まつり	向日神社 境内	各種催し物、野点、お琴演奏、模擬店の出店など
4月7日(火) 4月21日(火) 午後1時～午後4時30分 (最終受付：午後4時迄)	税務相談	商工観光 振興センター	税理士が税務に関する相談に応じます。 <b>事前連絡必要。</b> 相談無料・秘密厳守